

令和2年9月8日(火)

氷上特別支援学校へ!

令和2年9月8日(火)、氷上特別支援学校へアルミ缶の提供にお伺いしました!前日は台風10号の影響で強風が吹いていましたが、お伺いした日は「台風一過の秋晴れ……」というには暑すぎる「夏晴れ」のお天気となりました!今年は新型コロナウイルス感染症の影響で、支援学校との交流がなかなかできにくい状況でしたが、支援学校もネクストも少しずつではありますが、通常の活動に戻りつつあり、この度の提供活動となりました。B型事業所 econte の活動終了後、「神戸やまぶき財団」よりご支援いただきました送迎車に約10kgのアルミ缶を積み込んで、2名の卒業生とお伺いしました。

成長したなあ!

支援学校では2名の先生方がアルミ缶を受け取ってくださいました。「久しぶりだね!元気にしていましたか?」などあたたかく声をかけてくださいました。二人の卒業生は今では事業所の主力として活躍してくださっていることを報告しました。

支援学校の近況をお聞きしますと、音楽の授業でも歌わないとか、体育の授業では距離をとれる種目をするなど工夫して授業をされているという話をお聞きしました。そしてアルミ缶の作業については引き続き実施されるとのことでしたので、また定期的にお持ちさせていただきたいと思っています。

お別れの際には卒業生から「〇〇先生と〇〇先生によろしくお伝えください!」と声をかける姿が見られました。これまでそのような言葉を聞くことがなかったような気がして、「成長したなあ」とうれしく思いました。



台風一過の夏晴れ!きれいな青空でした!お忙しいなか受け取ってくださいました先生方、ありがとうございました。

この提供活動には、「公益財団法人神戸やまぶき財団」よりご支援いただきました送迎車面を使用しています。